

「第5回スポーツアワードまちだ」を開催します!

「スポーツアワードまちだ」は、町田市が目指している「スポーツで人とまちが一つになる」という目標に向かって、1年に1度、町田市にゆかりのあるアスリートの中から大きな活躍をした人を選んで表彰するイベントです。

このイベントは、毎年スポーツにかかわるたくさんの人たちが参加しており、みんなが一緒になって町田市をスポーツで大きく盛り上げています!

記念すべき5回目を迎える今回は、これまでのグランプリの人たちもお招きして、今まで以上に華やかに開きたいと予定しています!

みんなもぜひ会場に足を運んで、日本、そして世界をぶ台に活躍するアスリートやコーチ、それを支える人たちとふれ合ってみませんか?

表彰式典参加者募集中!!

会場ですりてと友だちになる!!

「わくわくは、インターネット」
スポまち 検索 で検索!!
日時 3月7日(土) 午後5時~7時
場所 町田市立総合体育館 小体育室
(JR成瀬駅から徒歩約9分)



「第2回スポーツアワードまちだ」 おもな受賞者

グロリア賞 日本大学第三高等学校硬式野球部
夏の甲子園で優勝しました!

ベストパフォーマンス賞 岩佐 暖さん (スピードスケートショートトラック)
全国大会で優勝しました! つくし野中学校出身です。

第2回ベストパフォーマンス賞の岩佐 暖さん

「第3回スポーツアワードまちだ」 おもな受賞者

グロリア賞 桜美林大学ソングリーディング部 CREAM
ダンスの世界大会で優勝し、市内のいろんなイベントにも出てくれています!

ベストホープ賞 奈須田 ゆうかさん (水泳)
平泳ぎの東京都学童記録をマークし、全国大会でも優勝しました!
小山田南小学校出身、今は小山田中学校の3年生です!

第3回ベストホープ賞の奈須田 ゆうかさん



「第4回スポーツアワードまちだ」 おもな受賞者

グロリア賞 内山 由綺さん (体操)
南第四小学校出身。全国大会の床演技で優勝しました!

2016年リオデジャネイロ・オリンピックに向けてがんばっています!

ベストインパクト賞 青山 修子さん (テニス)
ウィンブルドンのダブルスでベスト4に入りました! 藤の台小学校出身。

第4回ベストインパクト賞の青山 修子さん

熱い戦いを続けるホームタウンチームを応援しよう!

FC町田ゼルビア (サッカーJ3リーグ)

いよいよシーズン開幕間近! 市立陸上競技場に応援に行こう!

試合日程 (しあいについて)		
3/15 (日)	vs AC長野パルセイロ	14時~
3/29 (日)	vs ブラウブリッツ秋田	14時~
4/12 (日)	vs ガイナーレ鳥取	14時~
4/26 (日)	vs Jリーグ・アンダー-22 選抜	14時~
5/ 3 (日)	vs FC琉球	14時~
5/ 6 (祝)	vs 福島ユナイテッドFC	16時~



ASVベスカドーラ町田 (フットサルリーグ)

リーグ戦では惜しくもプレーオフ進出を逃しましたが、3月の日本選手権優勝に向けてトレーニングを積んでいます!

キヤノンイーグルス (ラグビー・日本トップリーグ)

12月28日(日)、町田市で初めての試合が開かれました。
観に来てくれたみんな、ありがとうございました!

★ スポまちキッズ!

No.6
2015年2月20日

「こどもマラソン」&「スポーツアワード」ダブル特集号!

特集1 1964年東京オリンピック・パラリンピック 50周年記念



上位入賞者のご紹介は2面へ

世界へはばだけ、町田っ子!

特集2 スポーツアワードまちだ 5th RECORDS in 2014



~夢のままでは終わらせない! 踏み出そう、その先の未来へ!~

日付: 3月7日(土)

くわしくは4面へ

みんなも友達といっしょに会場に来てね!

青山学院大学が、箱根駅伝で総合優勝!



くわしくは3面へ

『第42回町田市こどもマラソン大会』

2014年12月6日(土)に、市立陸上競技場で「第42回町田市こどもマラソン大会」が開かれ、当日は途中で雨も降る寒い天気にも負けず、2,000人近くの市内の小学3～6年生のみんなが元気にかけぬけました！

世界で活やくするアスリートのみなさんも、小学生のときに参加していたこの大会。今回一生けん命走ったみんなからも、将来のオリンピック選手が生まれるかもしれませんね！

第42回町田市こどもマラソン大会 上位入賞者一覧 (敬称略)

小学3年生(2キロ)男子

1位 **中川 来輝 (鶴川第四)** 7分53秒

2位 佐藤 佑哉 (南つくし野) 7分55秒

3位 谷山 大雅 (小山中央) 8分02秒

すでに疲れたけど、最後まで走り抜かなきゃと思いがんばりました！将来は、どんな試合でも勝てるプロサッカー選手になり日本代表に選ばれたいです！

小学3年生(2キロ)女子

1位 **大木 志桜 (小山田)** 8分37秒

2位 鈴木 莉緒 (つくし野) 8分43秒

3位 木村 杏咲 (本町田東) 8分46秒

走るのが好きで、今回優勝できてとてもうれしかったです！2020年東京オリンピックでも、大好きな陸上を観に行きたいです！将来は学校の先生になりたいです！

小学4年生(2キロ)男子

1位 **中山 椋太 (境川イレラン)** 7分47秒

2位 大西 一路 (鶴川第二) 7分47秒

3位 伊東 飛雅 (七国山) 7分49秒

最後に前を走っていた子を抜かして優勝できてうれしかったです！長距離を走るのが好きなので、2020年の東京オリンピックにぜひ陸上で出たいです！

小学4年生(2キロ)女子

1位 **市島 花音 (園師)** 8分07秒

2位 大井 花鈴 (町田第二) 8分13秒

3位 竹谷 瑠奈 (本町田東) 8分19秒

寒さで足の指があまり動かなかったけど、最後は優勝できてうれしかったです！将来は、水泳でオリンピックに出たいです！

小学5年生(3キロ)男子

1位 **中山 幸希 (小山田)** 11分01秒

2位 松野 智也 (小川) 11分13秒

3位 田中 和輝 (町田第三) 11分24秒

優勝はとてうれしかったです！自分のペースを守って走りました。将来は、ブラジルのネイマールや、アルゼンチンのメッシのようなサッカー選手になりたいです！

小学5年生(3キロ)女子

1位 **中尾 千夏 (南第四)** 11分46秒

2位 齊藤 里帆 (南第二) 11分55秒

3位 齊藤 未空 (南第二) 11分59秒

前は2位だったので、1位になれるのがうれしいです！学校でしっかり練習している成果がでてよかったです！将来は、マラソンで断トツで走れるかっていい選手になりたいです！

小学6年生(3キロ)男子

1位 **石原 愛真 (南第一)** 10分32秒

2位 石川 凜太郎 (鶴間) 10分32秒

3位 池田 龍生 (南第四) 10分35秒

小学校最後の大会なので、後悔のないように走りました！中学校ではスポーツも勉強もがんばって、将来はプロサッカー選手になりたいです！

小学6年生(3キロ)女子

1位 **清水 南 (南第二)** 11分19秒

2位 石橋 楓 (未曾境川) 11分22秒

3位 梶川 深桜 (大蔵) 11分42秒

周りのみんなも早かったけど、粘って走れました。3年連続で優勝できて、とてもうれしいです！将来は水泳が陸上の選手として、2020年東京オリンピックに出たいです！

こどもマラソン出身のアスリートは・・・
大迫 傑さん(金井小学校出身、6年生のときに10分29秒で優勝しています！)
 : 3000メートル日本記録保持者です！昨年秋のアジア大会では10000メートル銀メダル！
関根 花観さん(金井小学校出身)：昨年6月のアジアジュニア選手権で、3000メートルで銀メダル！

来年度は、**2015年12月5日(土)**の開会予定です！
 みんなの参加をお待ちしています！！

青山学院大学が、箱根駅伝で総合優勝！

原晋監督(「第3回スポーツアワードまちだ」Best Leading賞)が率いる青山学院大学駅伝チームが、1月2日～3日に開かれた箱根駅伝で、初めての総合優勝をかざりました！

一つの大学につき10人ずつの選手が走り、20チームで走られる箱根駅伝。青山学院大学は30年以上出場できない時期もありましたが、10年前に原監督がしゅう任してからチームは急成長！7年連続の出場となった今回、2日間ともに選手が最高の走りを見せて、10人全員が自分の区間で5位以内に入りました！

特に、「山登りの5区」と言われるもっとも厳しい区間を担当した神野大地選手(3年)は、これまでの記録を大幅にぬりかえてチームを前半の1位に押し上げる活躍で、大会 MVP に輝きました！

日ごろは中町にある「町田寮」で選手・監督が生活をともにし、「境川クリーンアップ作戦」など、原監督の教えもあって町田市の地域活動にもたくさん参加している青山学院大学の選手のみなさん。町で練習している姿を見かけたら、ぜひ応援しましょう！

選手インタビュー

- 1区** 久保田 和真選手(3年)・・・「2位でたすきをつなぐことができ、良い流れを作ってチームに勢いをつけられました！」
- 2区** 一色 恭志選手(2年)
- 3区** 渡邊 利典選手(3年)・・・「練習にも住むにもとても良い環境で、町田のことがすごく気に入っています！」
- 4区** 田村 和希選手(1年)・・・「楽しんで走って区間新記録を出すことができ、とても自信になりました！」
- 5区** 神野 大地選手(3年)・・・「チームのみんなのがんばりに『やるしかない』という強い気持ちで山を登りました！来年はキャプテンとして、連覇できるようにがんばりたいです！」

- 6区** 村井 駿選手(3年)・・・「気持ちよく走って区間2位に入ることができ、去年(区間18位)の悔しさを晴らせました！来年は区間賞を取りたいです！」
- 7区** 小椋 裕介選手(3年)・・・「今後は4年生としてさらにチームを引っ張り、箱根だけでなく他のレースでも優勝したいです！」
- 8区** 高橋 宗司選手(4年)
- 9区** 藤川 拓也選手(4年)
- 10区** 安藤 悠哉選手(2年)・・・「チームメイトのおかげで楽しく走ることができ、学校で初めての優勝テープを切れて幸せでした！」



▲左から神野選手、田村選手、渡邊選手



▲市内の清掃活動への積極的な参加に対し、キャプテン神野選手に市長から感謝状を贈呈



原晋監督インタビュー

- Q. 箱根駅伝優勝を果たしたお気持ちは？
- A. とにかく応援してくれた、支えてくれた人たちみなさんに感謝したいです！
- Q. 選手たちと一緒に寮で生活する中で、どんな点を特に大事に教えていますか？
- A. 陸上の練習はもちろん、普段の生活もふくめて何ごとにも嘘やいつわりなく向き合うことが大事だと教えています。監督やコーチが見ていないところでも、いつでも自分のベストの力を出すことが成長につながりますね！
- Q. 小学生のときは、スポーツにどのように接していけば良いですか？
- A. とにかく自分の感じるまま、自然に心豊かに、まずはそのスポーツが好きになることが大切だと思います。陸上で言えば、小学生のときにはタイムは意識せず、とにかく本気で気持ちよく走ることです！
- Q. 2020年の東京オリンピック・パラリンピックは、原監督の中でどのような存在ですか？
- A. 競技をする人も、それを見る人も、みんなが「わくわく」して、感動や未来への希望を分かち合える大イベントだと思います。日本の魅力を世界にしっかりと伝えることができると、とても良いですね！

